

毛塚古墳群（東松山市）

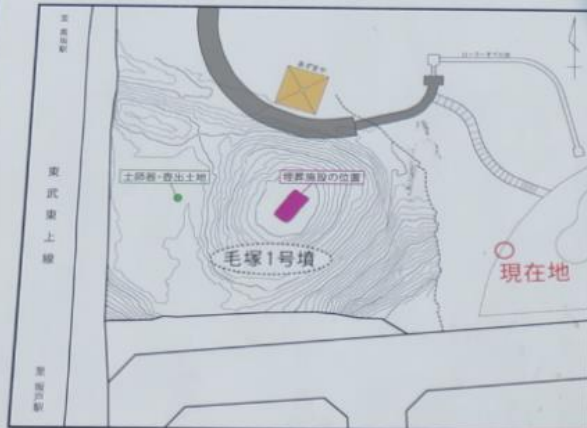
毛塚1号墳

正面が毛塚1号墳/公園化されて、辛うじて残存している/毛塚古墳群の主墳

[video](#)



毛塚1号墳



毛塚1号墳の位置



埋葬施設がある範囲(白線の内側)



土器の出土状況



出土した土器
(土師器・壺)

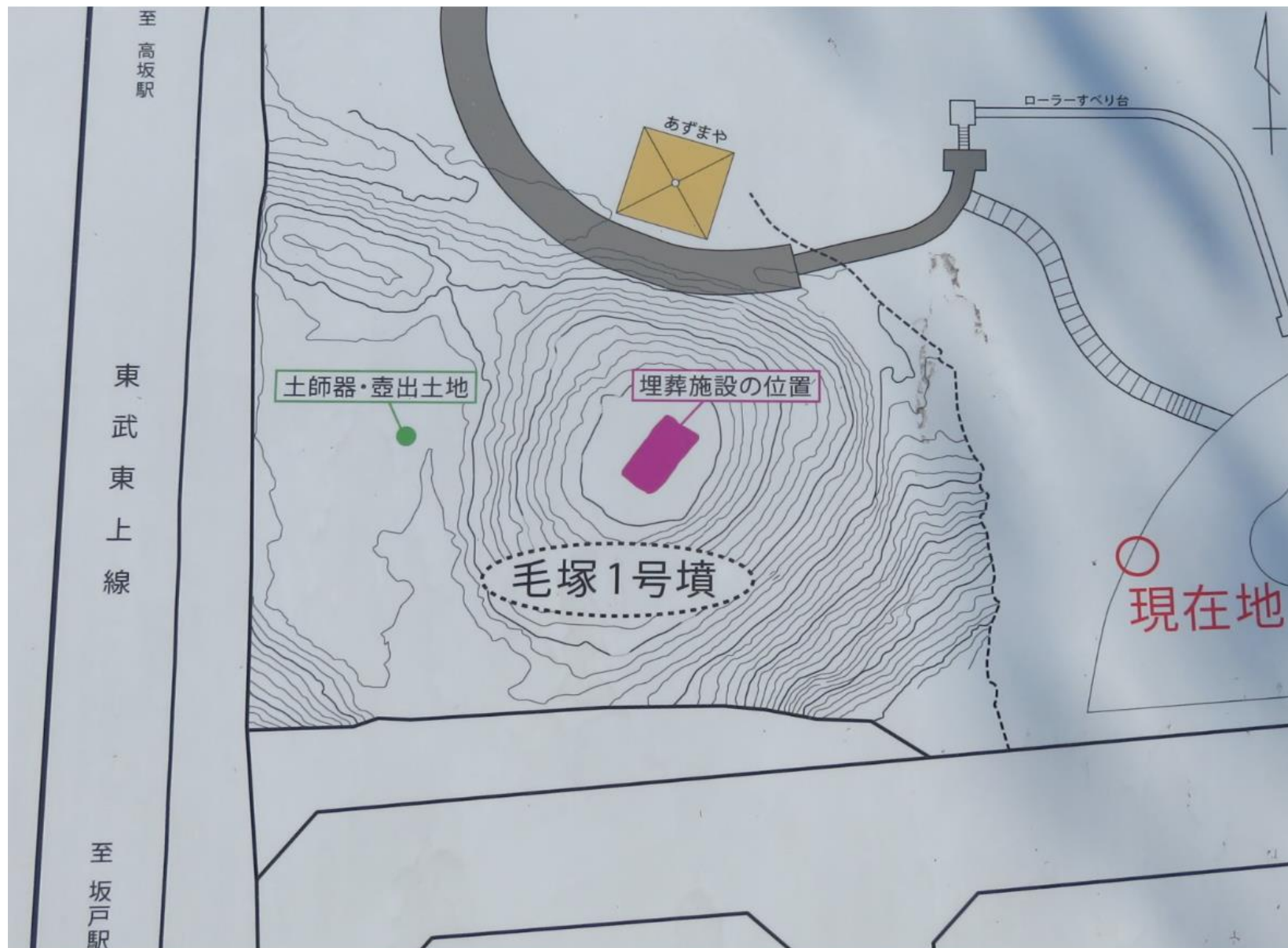
左手奥の高まりは古墳という昔の偉い人のお墓です。古墳がつけられた時代を古墳時代(今から約1700～1300年前)といいます。

出土した土器(土師器の壺)の特徴から、毛塚1号墳が、このあたりで古墳がつけられはじめた最初のころ(約1600年前)の古い古墳であることがわかりました。

東松山市内には500基をこえる古墳があったことがわかっていますが、ほとんどが壊され、残っていません。この古墳も一部がすでに壊されてしまいましたが、残った部分を公園に保存することができました。

昔の人の歴史を未来に伝えていくために、この古墳を大切にしましょう。

墳丘は東武東上線や道路によって、かなり削られてしまっている



どんぐりやま公園として墳丘の脇を盛土し、東屋や滑り台が設置してある



正面の部分が墳丘で、右手は盛土



その右手のこの部分も盛土



こちらが道路で墳丘が削られてしまった部分

[video](#)



そこで右手を見たところ



左手が東武東上線/こちらも墳丘が削られているようだ



墳丘に登ってみよう



ここが墳頂部分か・・・



反対側から見たところ



墳頂で墳丘の周りをパノラマで見たところ

 [video](#)



東方向



南方向



西方向/下は東武東上線の線路



北方向



少し離れた北西側から見たところ/正面に見える東屋の右手が墳頂



アップで見たところ



毛塚20号墳

さて、これは毛塚20号墳/円墳/墳頂に富士浅間大神の石碑が立つ/南側から見たところ

[video](#)



西側から見たところ



北側から見たところ



東側から見たところ

 [video](#)



毛塚22号墳跡

さて、正面の三叉路に立つ馬頭観音の辺りに毛塚22号墳があったらしい/円墳



墳丘が破壊された跡地に祀られたようだ

[video](#)



右横から見たところ



毛塚2号墳

さて、前方の木々の中が毛塚2号墳/円墳

 [video](#)



近づいて、中を覗いてみる

 [video](#)



墳丘の形がそれなりに見て取れる



反対側に進むと、墳丘へ登れそうになっている

 [video](#)



そこを登ってみる



そこで、左手を見たところ



同じく、右手を見たところ



前方が墳頂のようだ



そこで振り返って、登って来た方向を見たところ



ここが墳頂



別の角度から



参考ホームページ

<https://kofunmeguri.hatenablog.com/entry/2018/02/19/000000>

<https://kofunmeguri.hatenablog.com/entry/2018/02/20/000000>

http://www.asahi-net.or.jp/~fx3j-aid/kofun/saitama/34_mtym/kezuka1.html

http://www.asahi-net.or.jp/~fx3j-aid/kofun/saitama/34_mtym/kezuka2.html

http://www.asahi-net.or.jp/~fx3j-aid/kofun/saitama/34_mtym/kezuka3.html

<https://ameblo.jp/fookky/entry-12309864770.html>

